

科目名	成育看護実習Ⅰ		後期	1 単位
サブタイトル			実習	
担当者	内 正子、牛越 幸子、菅野 由美子、服部 律子、小西 真千子、細川 愛美、原口 梨那、峰 博子、今野 睦美、奥田 真梨			
〔アクティブラーニング授業〕				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○	
その他		実務経験のある教員による授業	○	
〔到達目標〕 1. 子育て支援施設の利用者である親子と関わるにより地域での生活の実際を理解できる。 2. 子育て家庭の育児の状況から子育て支援施設の必要性と意義を理解できる。 3. 地域における子育て支援施設の現状を理解し、支援の方法が理解できる。 4. 地域の子育て支援体制を理解し、看護職との連携や協働を考察できる。 5. 乳幼児との関わりを通して、援助することを意識したコミュニケーションをとることができる。 6. 乳幼児の生活を知ることにより、成長・発達を理解できる。 7. 園での過ごし方を通して、健康な乳幼児の生活について理解できる。 8. 乳幼児の健康な生活のために必要な支援について考察できる。 9. 援助者としての態度、学習姿勢が習得できる。				
〔授業概要〕 既習の生活援助についての知識や技術を地域で生活する子どもや養育者への看護実践に適用し、看護の理論と実践を結びつけて理解できる能力を学ぶ。 具体的には、地域にある施設において実習を行い、乳幼児とのコミュニケーションを体験し、発達段階における成長・発達、健康な生活のあり方を理解し、その支援について学ぶ。 また、地域で子育てしている養育者の状況を理解し、子育て支援施設の必要性と意義を学ぶ。 施設において対象者への支援を見学し、援助者としての態度を養う。 乳幼児への支援および子育て支援の経験がある教員が、その経験を活かして、実習目標が達成できるよう実習指導を行う。				
〔準備学修(予習・復習)の内容・時間〕 実習施設の概要やその地域の特性を調べておくこと。 効果的な学習が深まるよう事前課題を各自学習しておくこと。				
〔授業計画〕 事前にオリエンテーションを受けて、実習の進め方、留意事項など理解する。 1. 実習場は神戸市内の保育所・幼稚園および子育て支援施設とする。 2. 臨地でオリエンテーションを受け、各施設の設備や環境について理解する。 3. 乳幼児の生活を見学し、それぞれの年齢に沿った成長発達について理解する。 4. 乳幼児に対する支援者の活動を理解する。 5. 子育て支援施設で実施されている支援の様子を見学する。 6. 対象者と援助的コミュニケーションを図る。 7. 各施設で行われている活動について指導を受けながら参加する。 8. 実習での学びを振り返り、深めるためにカンファレンスを行う。 9. 看護職としての援助的態度を探索する。 10. 全体カンファレンスを行い、学びを共有し学びを深める。(5日目) 11. 実習目標の達成度を確認、今後の学習の課題を明らかにする。(5日目)				

科目名	成育看護実習 I	後期	1 単位
サブタイトル		実習	
担当者	内 正子、牛越 幸子、菅野 由美子、服部 律子、小西 真千子、細川 愛美、原口 梨那、峰 博子、今野 睦美、奥田 真梨		
[成績評価方法] 実習達成度 (70%)、課題レポート (20%)、実習態度 (10%) [課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 実習達成度については、面談を行う。 [オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー (DP)] 学科DP番号／DP内容:看護1-1／(プロフェッショナリズム) 生命、人の尊厳を尊重し、人々の基本的人権を擁護する看護を実践することで、自立した看護専門職としての使命・役割と責務を果たすことができる。 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 学科DP番号／DP内容:看護2-1／(人間性の涵養) 多様な社会・文化の中で生活している人々への真摯な向き合いから生涯にわたって自己の人間形成を図るとともに、科学的思考、倫理性、国際性が身についている。 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 学科DP番号／DP内容:看護2-2／(看護の表現力) 自分との対話や他者との対話、社会との対話を通して自らを律していく力や他者と関わっていく力や社会に提言していく力が身についている。 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 学科DP番号／DP内容:看護2-3／(倫理の実践と道徳的態度) 看護実践における倫理の重要性をふまえ、倫理原則、倫理的判断過程、思考方法を学び、看護実習をととして道徳的態度が身についている。 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 [この授業と関連する大学全体の教育目標] 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:主体性／自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:責任感／社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:自己理解／自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:多様性理解／自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:表現力／自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:実習達成度、課題レポート、実習態度 [教科書 (ISBN)] [参考書 (ISBN)]			